

No. 12

場 所	東中野三丁目(鉄道用地内)	樹 木 医		診 断 日	2025 年 11 月 6 日
樹 木 番 号	24	樹高(H)=9.0m	幹周(C)=169 cm	枝張(W)=6.5m	
樹種名	サクラ	植 栽 形 態	☐ 単独樹 ☐ 植栽帯 ☐ 緑地内 ☒ その他		支 柱 ☐ 良好 ☒ なし ☐ 破損

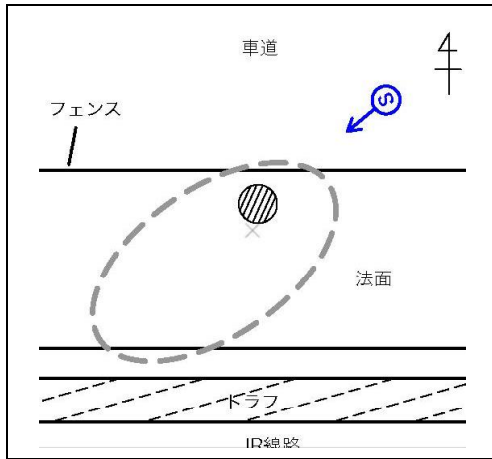
活 力 診 断	樹勢	枝の伸長量、梢端の枯損、枝の枯損、葉の密度、葉の大きさ、葉色等		良 ← ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☒ 5 → 不良			
	樹形	主幹・骨格となる大枝・枝などの枯損及び欠損、枝の密度と配置等		☐ 1 ☐ 2 ☒ 3 ☐ 4 ☐ 5			
外 観 診 断	所見	樹勢：ほぼ枯死している。 樹形：枝数が少ない。					
	活力判定	☐ 健全か健全に近い ☐ 注意すべき被害が見られる ☐ 著しい被害が見られる ☒ 不健全					
	診断内容 \ 部位	根元		幹		骨格となる大枝	
	樹皮枯死・欠損・腐朽 (周囲長比率)	☐ なし ☐ 1/3 未満 ☒ 1/3 以上		☐ なし ☐ 1/3 未満 ☒ 1/3 以上		☒ なし ☐ 1/3 未満 ☐ 1/3 以上	
	芯に達していない開口空洞 (周囲長比率)	☒ なし ☐ 1/3 未満 ☐ 1/3 以上		☒ なし ☐ 1/3 未満 ☐ 1/3 以上		☒ なし ☐ 1/3 未満 ☐ 1/3 以上	
	芯に達した開口空洞 (周囲長比率)	☒ なし ☐ 1/3 未満 ☐ 1/3 以上		☒ なし ☐ 1/3 未満 ☐ 1/3 以上		☒ なし ☐ 1/3 未満 ☐ 1/3 以上	
	上記3項目のうち 最大被害部の周囲長比率	被害部幅 169	被害部周囲長 169	=	周囲長比率 100.0%	被害部幅 169 / 被害部周囲長 169 = 周囲長比率 100.0%	枯枝 スツガカット ☐ なし ☒ あり(φ30cm 27.0m)
	キノコ(子実体)	☒ なし ☐ あり()		☒ なし ☐ あり()		☒ なし ☐ あり()	
	木槌打診(異常音)	☒ なし ☐ あり()		☒ なし ☐ あり()		☒ なし ☐ あり()	
	分岐部・付根の異常	☒ なし ☐ あり()		☒ なし ☐ あり()		☒ なし ☐ あり()	
	胴枯れなどの病害	☒ なし ☐ あり()		☒ なし ☐ あり()		☒ なし ☐ あり()	
	虫穴・虫フン、ヤニ	☒ なし ☐ あり()		☒ なし ☐ あり()		☒ なし ☐ あり()	
	根元の揺らぎ	☒ なし ☐ あり()		建築限界越え 車道側 幹 ☒ なし ☐ あり ()		建築限界越え 歩道側 幹 ☒ なし ☐ あり ()	
	鋼棒貫入異常	☒ なし ☐ あり()		幹 ☒ なし ☐ あり ()		幹 ☒ なし ☐ あり ()	
	巻き根	☒ なし ☐ あり()		幹 ☒ なし ☐ あり ()		幹 ☒ なし ☐ あり ()	
	ルートカラー	☒ 見える ☐ 見えない()		枝 ☒ なし ☐ あり ()		枝 ☒ なし ☐ あり ()	
	露出根被害	☒ なし ☐ あり()		枝 ☒ なし ☐ あり ()		枝 ☒ なし ☐ あり ()	
	不自然な傾斜	☒ なし ☐ あり()		枝 ☒ なし ☐ あり ()		枝 ☒ なし ☐ あり ()	
	所見	根元から幹の樹皮枯死(甚大)あり。 ひこばえあり。 枯枝(主幹枯死・大)あり。					
	部位判定	判定・処置 \ 部位	根元		幹		骨格となる大枝
処 置	健全か健全に近い	☐		☐		☐	
	注意すべき被害が見られる	☐		☐		☐	
	著しい被害が見られる	☐		☐		☒	
	不健全	☒		☒		☐	
	剪定が必要	☐		☐		☐	
機器診断が必要	☐		☐		☐		
外観診断判定	☐ A：健全か健全に近い ☐ B1：注意すべき被害が見られる ☐ B2：著しい被害が見られる ☒ C：不健全						
判定理由	不健全。根元のひこばえを除いて樹体全体が完全に枯死しており、回復の見込みがない。速やかな伐採を要する。						

機 器 診 断	測定データ 1	部位(根株)	腐朽空洞率:	1.7 %	t/R 率 ① 0.789	② 0.784	③ 0.896	④ 1.000
	測定データ 2	部位()	腐朽空洞率:	%	t/R 率 ①	②	③	④
	所見	〈根株診断〉 根株に大きな腐朽空洞は認められない。						

総合判定	☐ A：健全か健全に近い ☐ B1：注意すべき被害が見られる ☐ B2：著しい被害が見られる ☒ C：不健全
判定理由	不健全。根元のひこばえを除いて樹体全体が完全に枯死しており、回復の見込みがない。速やかな伐採を要する。

No. 12

処 置 内 容	必要性	☐ なし	☒ あり	緊急性	☐ なし	☒ あり
	☐ 要観察(長期周期)		☐ 要観察(短期周期)			
	☐ 剪定(☐ 枯枝	☐ 腐朽枝等	☐ 支障枝	☐ 風圧軽減	☐ スタブカット	☐ 巻き根)
	☐ 樹体保護()		☐ 植栽基盤の改善()			
	☐ 根上がり()		☐ 病虫害防除()			
	☒ 更新(撤去・植替えを要する。)		☐ その他()			
摘要	根元のひこばえを除いて樹体全体が完全に枯死しており、回復の見込みがない。速やかな伐採を要する。					



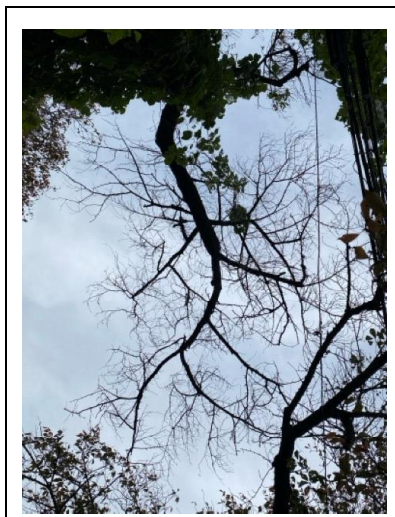
立地平面図



診断概要図



①根元から幹の樹皮枯死



②枯枝(主幹枯死)



③ひこばえ

その他特記事項

次回診断	☐ フォローアップ診断(☐ 要機器診断 測定部位:) ☐ 外観診断	
次回診断時期	☐ 1年後 ☐ 2年後 ☐ 3年後 (年度)	
位置座標(WGS84)	緯度 35.706313	経度 139.680995